



太原動物園 1900 羽に予防接種

新浪网 news.sina.com.cn 2015-11-02 11:17

本誌報道 (記者 張曉華)

10 月下旬から動物園の『鳥類の疫病防護強化』が始まりケージ内には消毒液が噴霧され、ケージ外では白石灰が撒かれた。11 月 1 日まで、太原動物園では『空を飛び、水中で泳ぎ、地上を駆けまわる』120 種類以上、1900 羽の鳥の殆どにニューカッスル病(宮本注:ND:中国語では『新城病』という)と鳥インフルエンザワクチンが接種された。

秋は、各種感染症のピーク期であるが、これは、温度や湿度、伝播媒介の活動、動物の間の差異と大きな関係がある。ニューカッスル病は、ニューカッスル病ウイルス(NDV)が引き起こす高度な接触感染症だが、鳥類にのみ感染し、獣類には感染をしない。動物園では既にニューカッスル病ワクチンを接種しているが、一般の人は鶏痘ワクチンとも呼んでいるが、実際、ワクチン接種は、動物園には多くの児童が来園するため、鳥類の疾病対策の一つなのだ。雉やカシヨクカケイ、ペンギン、鳴禽、フラミンゴ、猛禽などのケージや、オシドリ湖など鳥類の分布している地区に対し、園側は特定期に必ず消毒をしており、鳥の糞便も速やかに除去している。鳥類のケージや運動場、餌箱、水槽なども相次ぎ消毒され、屋外の運動場の土も定期的に日にさらされて飼育員が鳥類ケージの通路上にも消毒マットが設置された。

<http://news.sina.com.cn/o/2015-11-02/doc-ifxkhchn5869100.shtml>

..... 以下は中国語原文

太原动物园 1900 羽禽类打针

新浪网 news.sina.com.cn 2015-11-02 11:17

本报讯(记者 张晓华)笼内喷消毒液,笼外撒白石灰,从10月下旬开始,动物园内强“禽体”防御疫病。至11月1日,太原动物园里“天上飞的、水里游的、地上跑的”120多种、1900余只禽类大都接受了新城疫苗和禽流感疫苗接种。

秋季是各种疫情的高发季节,这与温度、湿度、传播媒介的活动、动物种群间的差异有着很大关系,新城疫是一种由新城疫病毒引起的高度接触性传染病,只感染禽类而不感染兽类。动物园已经注射的新城疫苗,也就是老百姓常说的鸡瘟疫苗。其实打疫苗只是防治禽类疫病的举措之一,动物园的招儿还多着呢。对于雉鸡馆、褐马鸡馆、企鹅馆、鸣禽馆、火烈鸟馆、猛禽馆,还有大鸟笼、水禽湖、鸳鸯湖等禽类分布区,园方一直坚持定期消毒,及时清运禽鸟粪便。禽类的笼舍、运动场地、饲料盆、饮水槽等也陆续进行了消毒,并定期对室外运动场的土壤翻土晾晒,饲养员进出禽类笼舍的通道上也放了消毒垫。